

070  
12

下村上書

禁他見

全

090  
61



Red stamp or mark at the top of the left page.

Faint vertical text or markings on the left page.

Small handwritten mark or characters on the right page.



































但此所記砂石多矣

今日本方三合七百石砂石七斗七升六分六厘

砂石

今日本方三合七百石砂石七斗七升六分六厘

存心家と四つ取

今日本方三合七百石砂石七斗七升六分六厘

今日本方三合七百石砂石七斗七升六分六厘

今日本方三合七百石砂石七斗七升六分六厘

今日本方三合七百石砂石七斗七升六分六厘

今日本方三合七百石砂石七斗七升六分六厘

二二

清所寄沖實用之大指

天明二定八月十日

下村清三

清所寄沖實用之大指

清所寄沖實用之大指

清所寄沖實用之大指

清所寄沖實用之大指

清所寄沖實用之大指

清所寄沖實用之大指

清所寄沖實用之大指

清所寄沖實用之大指















多三五百孫沙石七斗七年よりなる

公儀津をのりし事少多事交りし通

四

田

よりなる八百孫七名沙石七年よりなる

田

八百の石を孫七名沙石七年よりなる

此處より孫七名沙石七年よりなる

此處より孫七名沙石七年よりなる

此處より孫七名沙石七年よりなる

此處より孫七名沙石七年よりなる

都名より孫七名沙石七年よりなる

一、及び、廻り能信をのりし事少多事交りし通

小名より孫七名沙石七年よりなる

此處より孫七名沙石七年よりなる

此處より孫七名沙石七年よりなる

津物取来註記

八百の石を孫七名沙石七年よりなる

此處より孫七名沙石七年よりなる

此處より孫七名沙石七年よりなる

此處より孫七名沙石七年よりなる





但市裏の仕度也

多助百石

但 養心院様仕度也

多助百石

但 長壽院様仕度也

七百石

但 芝 市裏の仕度也

六百石

但 馬場元 市裏の仕度也

六百石

但 幸橋 市裏の仕度也

沙多石

同

八百石

百合町様

三百石

亭非様

百石

鏡非様

七百石

西の門の仕度

御

三百石

但 田舎の仕度

11月 12日

上り坂より往後掃くが所は是なり

ぬく通り割存表に記述するに是れは是れなり

汚物取込外諸掃

限八百石積三申五百石積に八分を有す

但高のり高より存費より物かててか之れは積組より

多量取込より積組より

用

多量積取目より

但高より汚物 上り坂より往後掃く 上り坂より

定積積付 高より積取目より

長川石

百七積石積八百三積石積

但此より後

此分古法に記述するに是れは是れなり

上り坂より往後掃くが所は是なり

存費より存費より高より積取目より

多量積取目より高より積取目より

上り坂より往後掃くが所は是なり

上り坂より往後掃くが所は是なり

上り坂より往後掃くが所は是なり





古今所遺

不復訪求

川流不息

卷之三

吳曰女子曰名

或名存之於心

浪三扶力愛日

卷之二

百三扶力愛日

浪三扶力愛日

三百七扶力愛日

也

地百曰扶力愛日

浪三扶力愛日

浪三扶力愛日

浪三扶力愛日

百三扶力愛日

浪三扶力愛日

浪三扶力愛日

浪三扶力愛日



























